

Epi Info™ 3.5.4 Jul. 30, 2012 日本語版

質問票作成の手引き

岡山理科大学 山本英二



目次

1. Epi Info プロジェクトのパーツ
2. 新しいプロジェクトの開始
3. 質問票 / ビューとは?
4. 新しいビューの作成
5. フィールドの作成
6. アライメント (グリッド) オプションの設定
7. フィールドの改定変更
8. フィールドのデータ入力ボックスのサイズ変更
9. ビュー作成の終了
10. 以前に作成したファイルを開く
11. グループの作成
12. フィールド入力の順序変更
13. ヘルプの利用

1. Epi Info™プロジェクトのパーツ

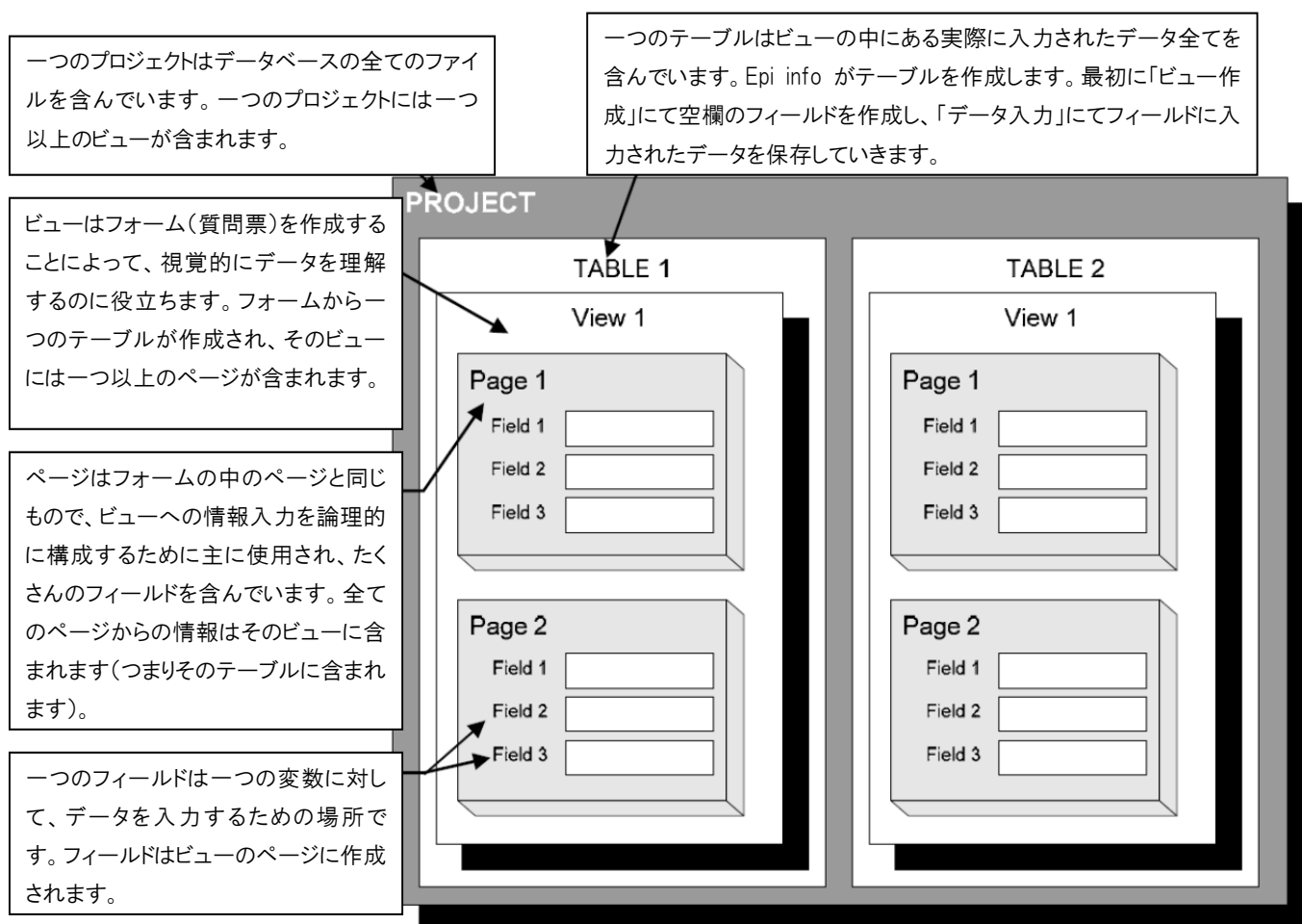
Epi Info™は Microsoft Access ファイルを使用して、一つの Epi Info™プロジェクトで作成した全てのものを保存していきます。一つの Epi Info™プロジェクトはいくつかのパーツから構成されます。

- ▶ ビューは以下のものを含んでいます
 - ページ
 - フィールド
 - データテーブル
- ▶ チェック用のコード – データ入力をしやすくしたり、チェックしたりするために作成されたコードも、Epi Info™プロジェクトには含まれています。
- ▶ プログラムファイル – データ解析の際に作成したプログラムファイル

もしあなたが Epi Info6 に馴染みがある場合は、これらが .qes, .rec, .chk, .pgm ファイルであることが分かるでしょう。現在ではこれら全てが、Epi Info によって作成された Microsoft Access の .mdb ファイルに含まれているのです。

Windows 用 Epi Info データベースの構成

以下の図は、Epi Info ビューのデータベース構成を簡単に概観できるように示したものです。



2. 新しいプロジェクトの開始

Epi Info はプロジェクト内のデータベースを構成します。新しいプロジェクトは質問表が設定されると同時に作成されます。一つのプロジェクトは多くのビューを含んでおり、それぞれのビューが一つのデータテーブルについての情報を表します。

ファイルのフォルダ(保存先)の作成

プロジェクトを作成する最初のステップはフォルダを作成することです。フォルダはコンピューター上の好きなところに作成でき、Windows プログラムファイルの Epi Info™ が存在する、同じドライブに作成する必要はありません。

1. コンピューターのデスクトップに新しいフォルダを作成し、名前を付けます。

- ▶ 画面上を右クリックし、新規作成、フォルダを選択して、新しいフォルダを作成します。新しいフォルダが現れますので、フォルダに“トレーニング”と名前を付けてください。



注意: それぞれのプロジェクトに対して、常に別のフォルダを作成してください。Epi Info™ で解析を行うとき、プロジェクトファイルが保存される同じフォルダに、解析プログラムが自動的に“アウトプット”ファイルを作成します。異なるプロジェクトのアウトプットファイルが混ざらないようにするために、それぞれのプロジェクトを別々のフォルダに分けるようにして下さい。

3. 質問票 / ビューとは？

質問票は紙のフォームやその他の情報源の電子媒体であり、それらはユーザーがデータベースにデータを入力したり、蓄積したりできるように作成されています。質問票は Epi Info™ の「ビュー作成」アプリケーションで作成されます。

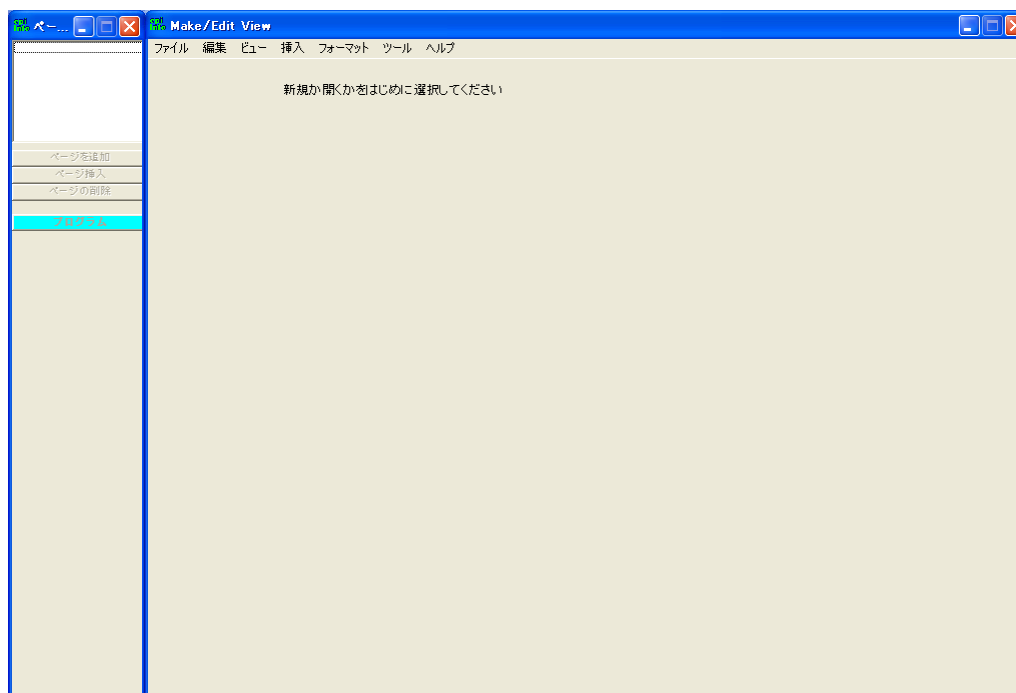
「ビュー作成」アプリケーションはフィールドに一つかそれ以上のデータ入力を行うのに使用され、質問票／ビューのプロンプトになっています。質問票／ビューを作成する手順は、プロジェクトのデータベースの構築と定義を行うこととなります。したがって、「ビュー作成」アプリケーションはデータベース構築環境の中で、ビューやデータベースを作成するのです。

このモジュールで、あなたはオスウェーゴでのアウトブレイクについて、新しいプロジェクトと調査票を作成することになります。

新しいプロジェクトファイルとビューの作成

次のステップは Epi Info™ で質問票を作成することによって、新しいプロジェクトを構築していくことになります。質問票はまた“ビュー”と呼ばれることもあり、Epi Info™ の「ビュー作成」プログラムで作成されています。

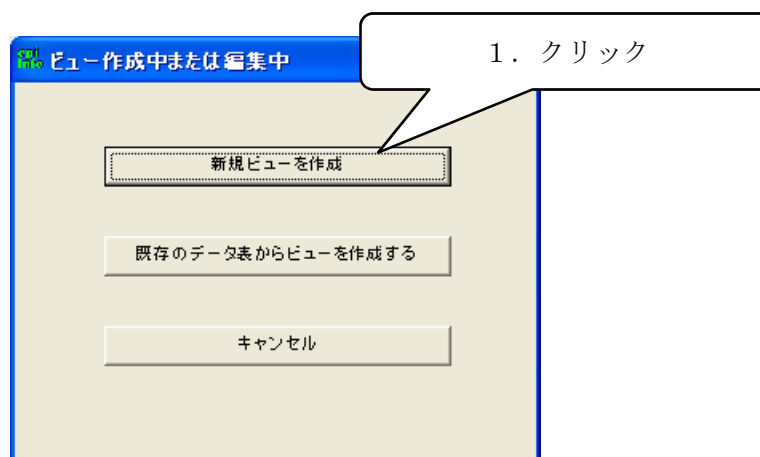
1. Epi Info™のメインメニュー画面から「質問票作成」を起動します。「質問票作成」ボタンをクリックするか、プログラムメニューをクリックして「質問票作成」を選択してください。「質問票作成」画面は以下のページのように見えるはずですが。



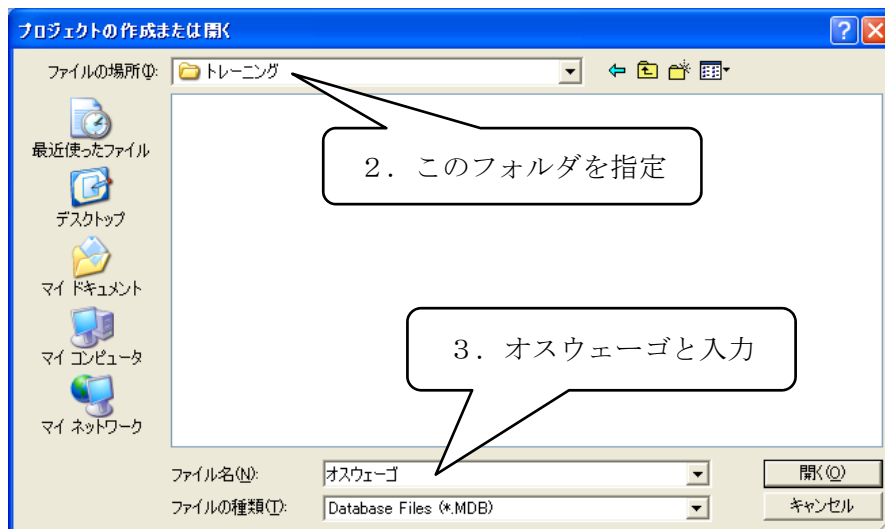
4. 新しいビューの作成

新しいビューを作成することは、新しいプロジェクトを作成する方法でもあります。既存のプロジェクトにビューを追加したい場合は、それも可能です。

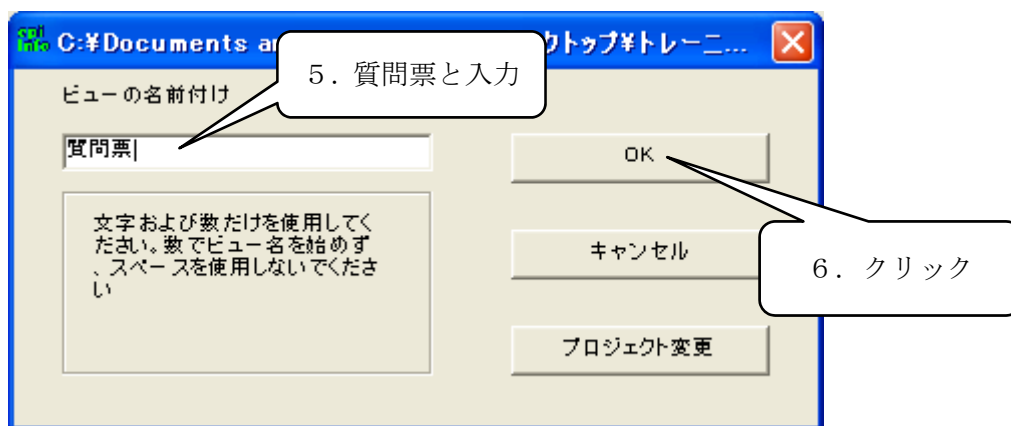
1. 画面の何も無いところを右クリックして「新規ビューを作成」を選択するか、「ファイル」のところで「新規」を選択して下さい。



2. 「プロジェクトの作成または開く」のダイアログボックスの中で、あなたのプロジェクトのフォルダ: デスクトップの「トレーニング」を選択して下さい。正しいフォルダに導くために、「ファイルの場所」のとなりにあるドロップダウンボックスを使用する必要があるかもしれません。



3. 「ファイル名」のとなりにプロジェクトに付けたい名前を入力して下さい。
 - ▶ “オスウェーゴ”と入力してください。これがプロジェクト名になります。
4. 「開く」をクリックして下さい。
5. 「ビューの名前付け」ダイアログボックスの中に、ビューに付けたい名前を入力して下さい。
 - ▶ “質問票”と入力してください。これがビューの名前になります。



6. OK をクリックして下さい。
 - ▶ 新しいビューが作成されました。

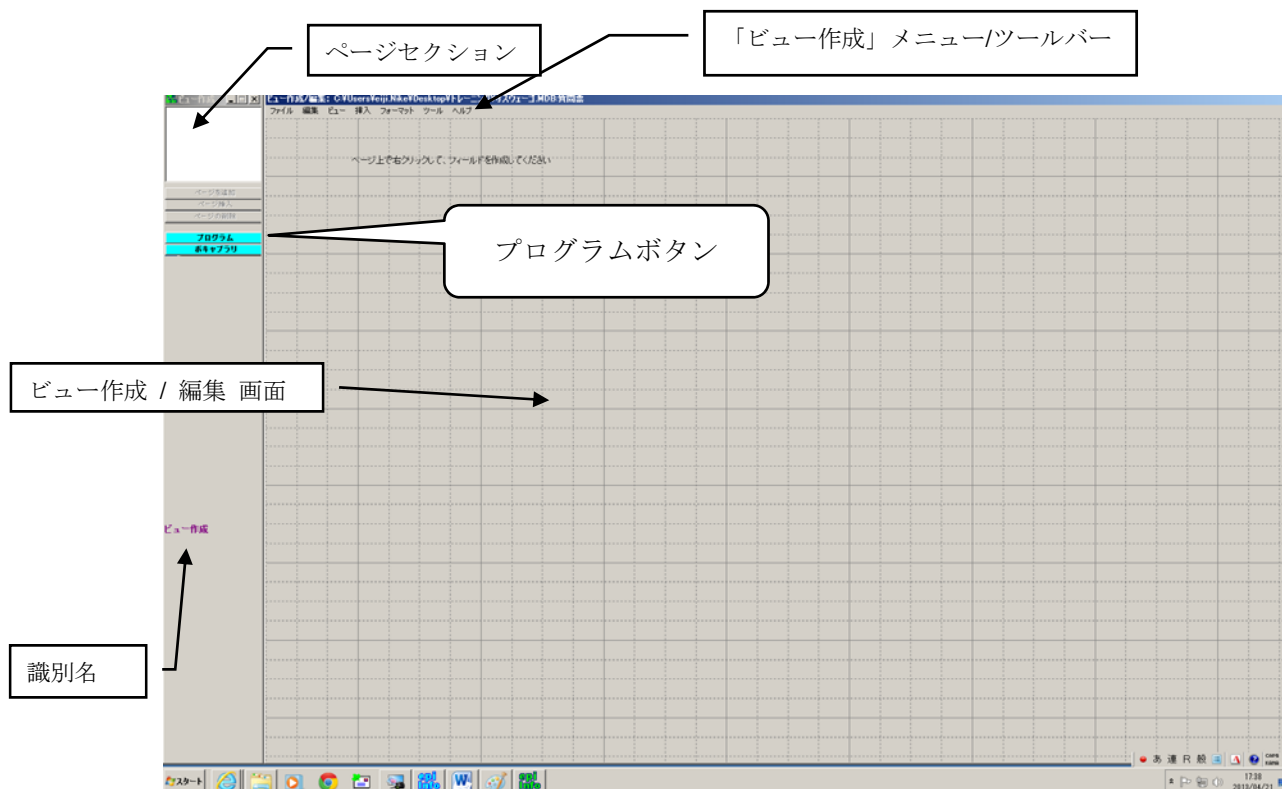


注意: 「ビュー作成」の中では、画面はグリッドを伴って表示されますが、これはビューのデザインを補助するためです。グリッドを消去するには、「フォーマット」「setting」を選択して、「グリッドを掴んで下さい」というダイアログにある、「グリッド表示オン」のチェックボックスを外して下さい。グリッドを変化させないオプションについては、ミニレファランスを参照して下さい。

「ビュー作成」画面の構成

「ビュー作成」画面はプロジェクトや質問票/ビューが作成される場所です。「ビュー作成」画面は以下の要素から構成されています。

- ▶ ビュー作成/編集 画面
- ▶ ページセクション
- ▶ プログラムボタン
- ▶ 識別名(左下の隅に“ビュー作成”とあるはずです)
- ▶ 「ビュー作成」メニュー/ツールバー



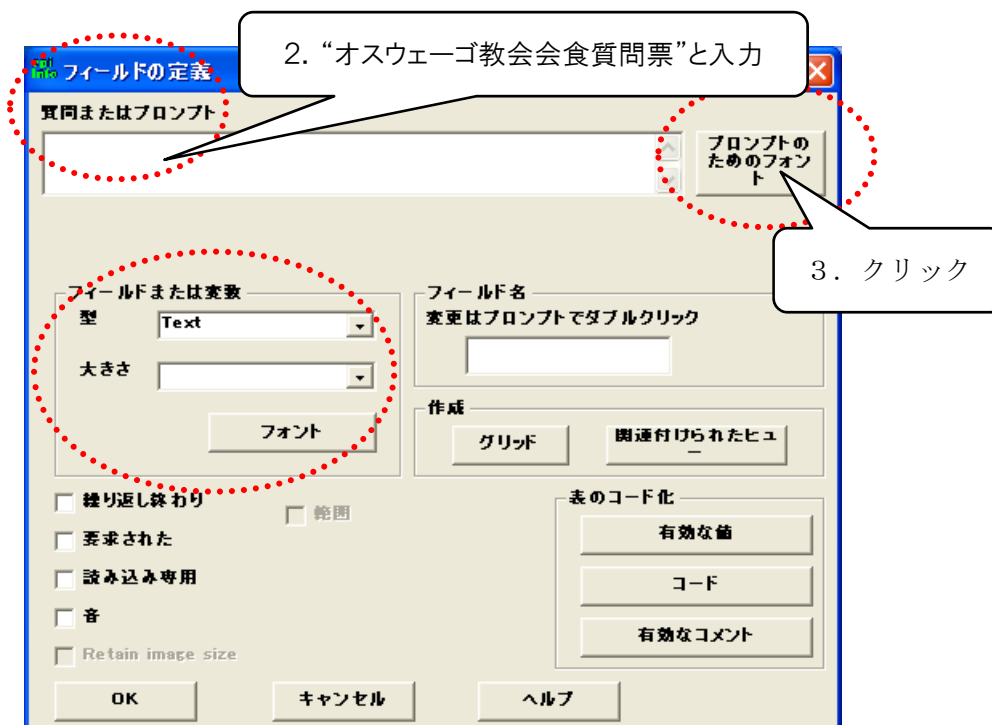
5. フィールドの作成

私たちはこれから5つのタイプのフィールドを作っていきます。それらは、ラベル/タイトル、共通パターンの変数、テキスト、有効な値をもつテキスト、Yes/No、となっています。変数のタイプについての追加情報はモジュールの最後のミニレファレンスのところにあります。

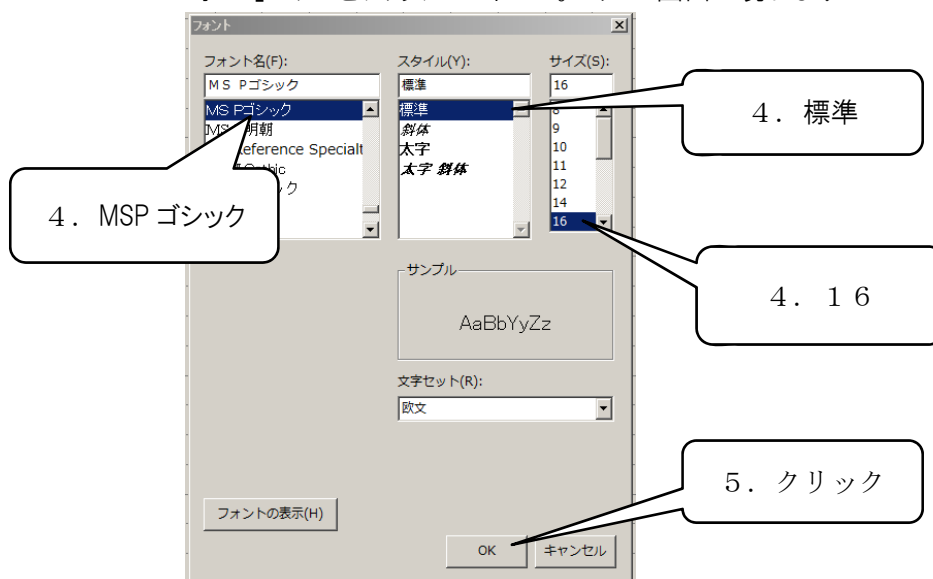
ラベル/タイトル フィールド

ラベル/タイトル はフォームのタイトルといった項目を表示するのに使用される、フォーム上のフィールドです。ラベル/タイトル フィールドは、質問票の中でデータを入力しようとしても、いかなるインプットも受け付けることはありません。

1. ページ上で右クリックをして、「フィールドの定義」のダイアログボックスを開いてください。
 - ▶ スクリーン上では、フィールドを表示させたい場所の近くをクリックして下さい。また「フィールドの定義」ダイアログボックスは、「挿入」「フィールド」をクリックしても開くことができます。ただし、“ページ上で右クリックをして、フィールドを作成して下さい”というタイトルを直接クリックはしないで下さい。ダイアログボックスは開きません。また、このタイトルは最初のフィールドが定義されると表示されなくなります。



2. 「質問またはプロンプト」のデータ入力フィールドに入力して下さい。
 - ▶ “オスウェーゴ教会会食質問票”と入力して下さい。
3. 「質問またはプロンプト」のフォントを作成して下さい。
 - ▶ 「プロンプトのためのフォント」ボタンをクリックして下さい。フォント画面が現れます。



4. 「フォント名」、「スタイル」、「サイズ」を選んで下さい。

- ▶ このタイトルでは、「フォント:MSP ゴシック」、「スタイル:標準」、「サイズ:16」を選択しました。



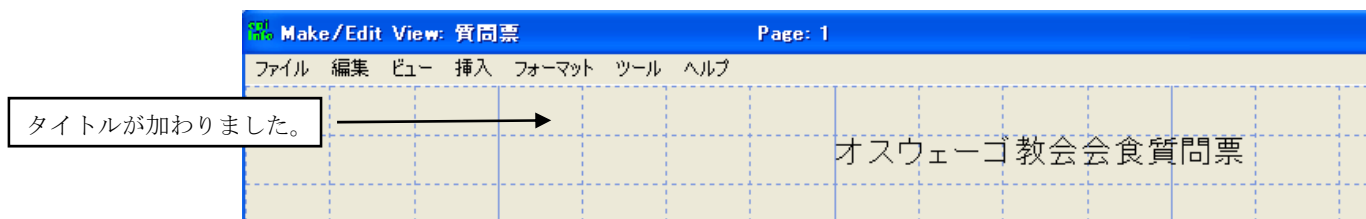
注意: 多くの人がページやセクションのタイトルには大きなフォントを使用します。作成するどのフィールドについても、質問/プロンプトのフォントを選択する必要はありません。しかし、このトレーニングで私たちは、ラベル/タイトルのフォントしか変更をしません。もしフォントを選択しない場合は、質問/プロンプトはデフォルトのフォントで表示されますし、このデフォルトは「フォーマット」「Set Default Font」で変更できます。

5. OK をクリックして下さい。

6. 「フィールドまたは変数」のタイプを選択して下さい。

- ▶ 「フィールドまたは変数」のところで、ドロップダウンボックスになっている「型」をクリックして、
- ▶ 「ラベル/タイトル」を選択して下さい。ラベル/タイトルにはデータ入力フィールドがないので、変数のフォントについては選択しなくなります。

7. OK をクリックして下さい。



Save!

それぞれのフィールドを作成したあとに必ずしも保存する必要はありませんが、保存することを覚えておいた方がいいでしょう。(ファイルから保存をクリック。)

フィールドの移動

もしフィールドの位置が気に入らなければ、簡単に移動させることができます。フィールドの移動は単に“クリックしてドラッグする”方法です。

1. フィールドタイトルの上で、左クリックを1回して、そのままマウスボタンを押したままにしてください。
 - ▶ 「オスウェーゴ教会会食質問票」のフィールドをクリックして下さい。
2. フィールドを目的の位置にドラッグして下さい。
 - ▶ マウスの左ボタンを押している間は、好きな場所にフィールドを動かすことができます。目的の位置にフィールドを動かしたら、マウスボタンを離してください。質問票のタイトルはページのトップ近くに必ずくるようにして下さい。

共通パターンのフィールド

入力されるデータには共通のパターンを持っているものがあります。このフィールドのタイプでは、変数のタイプとパターンの両方を選ぶことになります。これらの変数としては、以下のものが含まれます。

- ▶ 人数 (一世帯あたりの人数)
- ▶ 電話番号 (086-123-4567)
- ▶ 日付 (2007-03-07)
- ▶ 時間 (11:23:01)
- ▶ 日付/時間 (2007-03-07; 11:23:01)

変数の作成には以下のステップを使ってください。

1. ページを右クリックして、「フィールドの定義」ダイアログボックスを開いてください。
2. 「質問またはプロンプト」のデータ入力フィールドに入力して下さい。
 - ▶ “コード”と入力してください。
3. 「フィールドまたは変数」のタイプを選択して下さい。
 - ▶ 「フィールドまたは変数」から、ドロップダウンボックスになっている「型」をクリックして、「数」を選択して下さい。

4. 変数の「パターン」を選択してください。

- ▶ 「フィールドまたは変数」から、ドロップダウンボックスの「パターン」をクリックして、「###」を選んで下さい。

5. 「フィールド名」を選択して下さい。

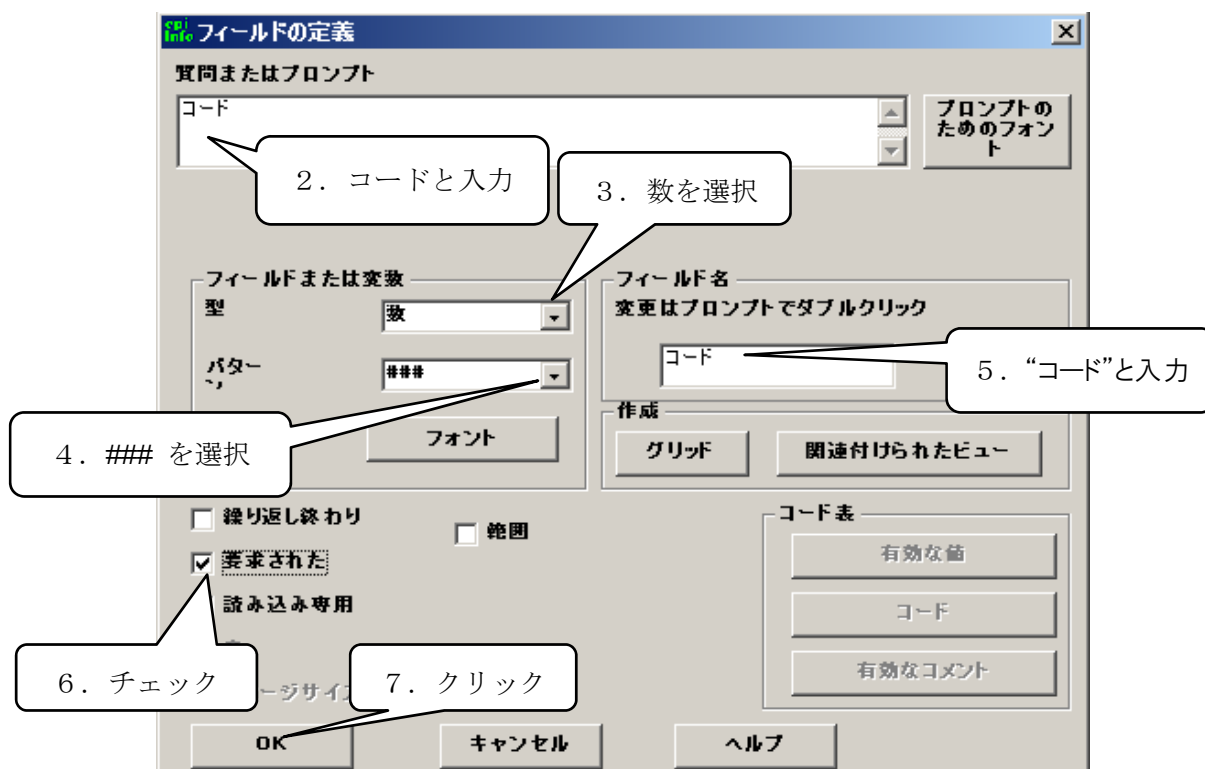
- ▶ 「フィールド名」の下に、“コード”と入力してください。(プロンプトが自動で入力されています)



注意: このデータベースを他の統計プログラムで使用していないなら、フィールドネームについて心配する必要はありません。しかし、他のプログラムでは 8 文字以下の変数名の使用しかできないものもあります。

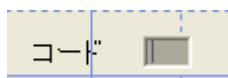
6. フィールドを「要求された」とするか決めて下さい。

- ▶ いま我々は、全ての質問票に質問票ナンバーを付けたいと考えています。「要求された」にチェックを付けてください。「要求された」ボックスがチェックされると、データ入力をする人はそのデータ入力フィールドを必ず埋めなければならないということになります。



7. 「OK」をクリックして下さい。

プロンプト/質問(この場合は “コード”)とデータ入力ボックスの両方を含んだフィールドが、以下のように見えるでしょう。



やってみよう！

共通変数のタイプを使った別のフィールド(今回はそれぞれの質問票が完成された日付)を、作成しようとしていることを考えてみましょう。上記に挙げたステップと下記の情報を使って、変数を作成してみましょう。日付は「要求された」と考えることにします。

プロンプト/質問	型	形式	フィールド名
食事時間	Date/Time	YYYY-MM-DD HH:MM	食事時刻
発症時刻	Date/Time	YYYY-MM-DD HH:MM	発病時刻

結果は以下と同じようなものが見えるはずです。

The screenshot shows the Epi Info software interface. At the top, it says 'ビュー作成/編集: 質問票 Page:1'. Below that, there are menu options: 'ファイル', '編集', 'ビュー', '挿入', 'フォーマット', 'ツール', 'ヘルプ'. The main area is a grid with the title 'オスウェーゴ教会会食質問票'. There are three main fields: 'コード', '食事時間', and '発症時刻'.

テキストと自由記載のフィールド

テキスト変数には4つのタイプがあります。

- ▶ テキスト (例. 患者の名前)
- ▶ テキスト[大文字]
- ▶ 自由記載 (例. 受けた治療についての記述)
- ▶ 有効な値をもつテキスト (例. 性別—男 or 女)

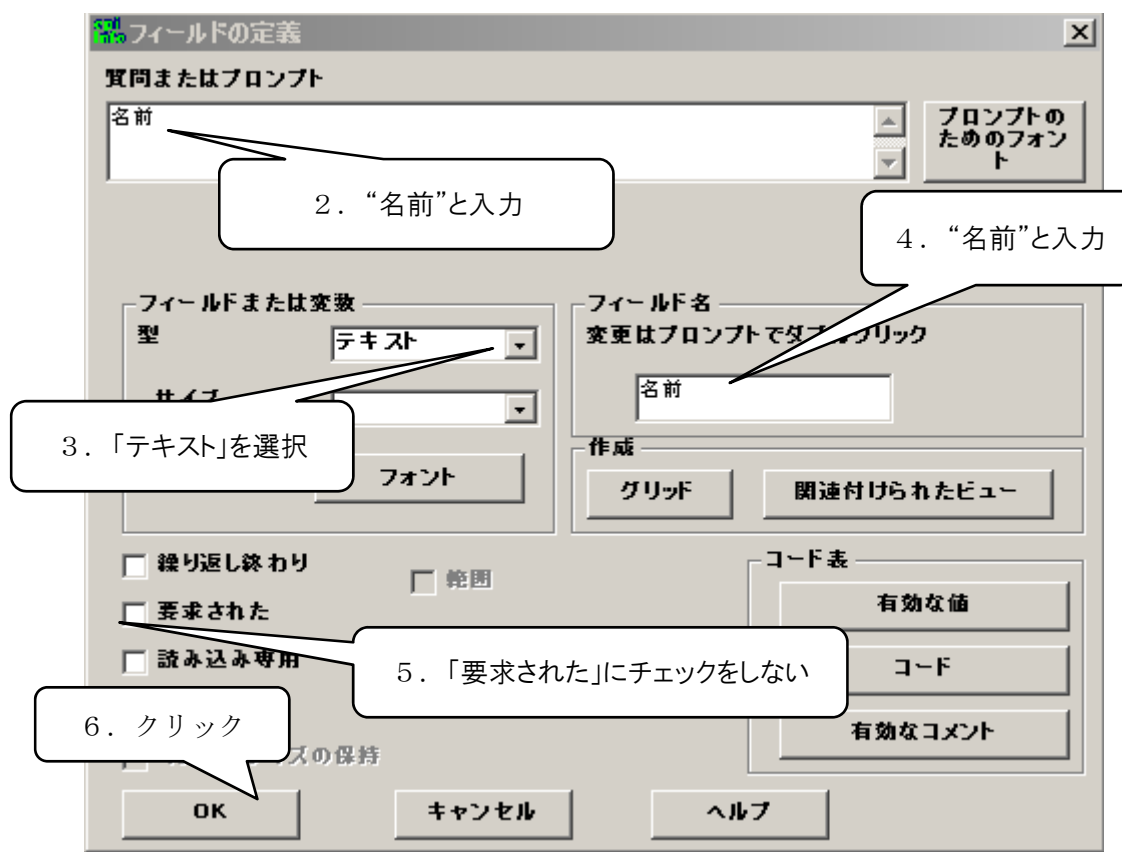
まず、テキスト変数を作成することにしましょう。(ステップはテキスト[大文字]と自由記載のものと同じです。)

1. ページを右クリックして、「フィールドの定義」ダイアログボックスを開いてください。
2. 「質問またはプロンプト」のデータ入力フィールドに入力をして下さい。
 - ▶ “名前”と入力してください。
3. 「フィールドまたは変数」のタイプを選択して下さい。
 - ▶ 「フィールドまたは変数」から、ドロップダウンボックスになっている「型」をクリックして、「テキスト」を選択して下さい。

注意: テキストはデフォルトの選択になっています。(数行を必要とするテキストの場合は、「多重ライン」を選択できます。)



4. 「フィールド名」を選択して下さい。
 - ▶ “名前”と入力してください。(プロンプトが自動で入力されてます)
5. フィールドを「要求された」とするか決めて下さい。
 - ▶ 「要求された」にチェックをしないで下さい。
6. OK をクリックして下さい。

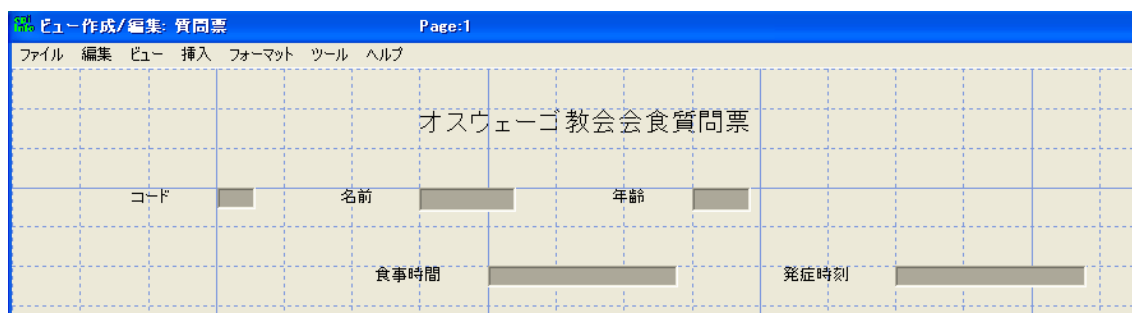


やってみよう！

名前と同じ行に、年齢のフィールドを作成してみましょう。100 歳を越える人はめったにいないので、有効数字 2 桁を使うことにしましょう。「要求された」を選択する必要はありません。

プロンプト/質問	型	形式	フィールド名
年齢	Number	##	年齢

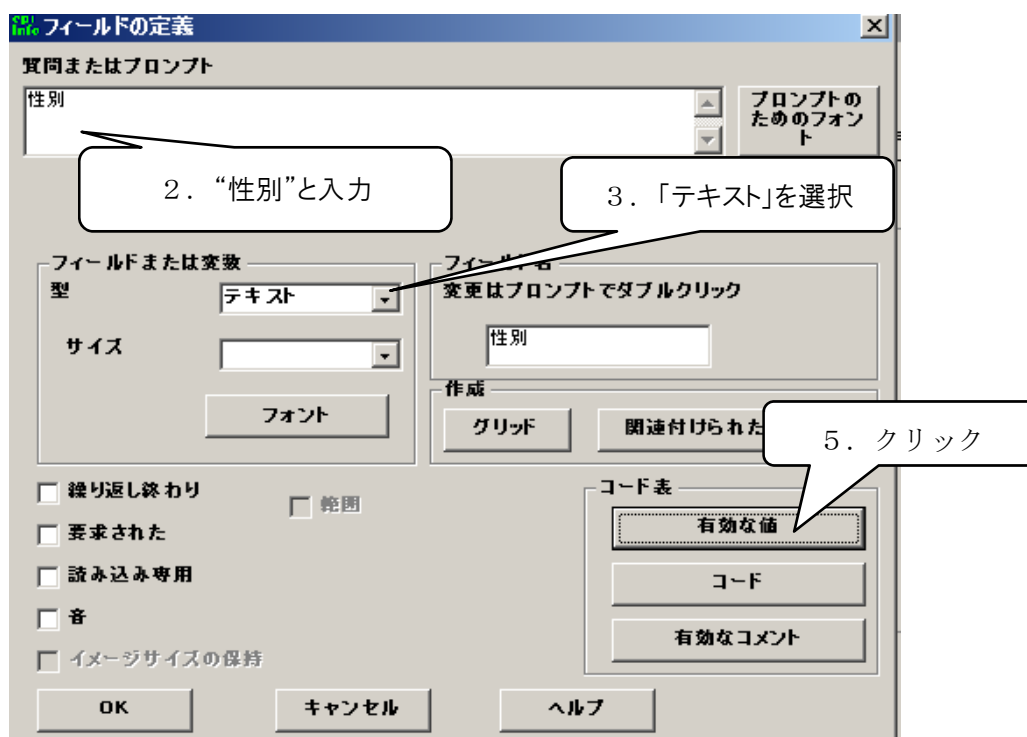
結果は以下と同じようなものが見えるはずです。



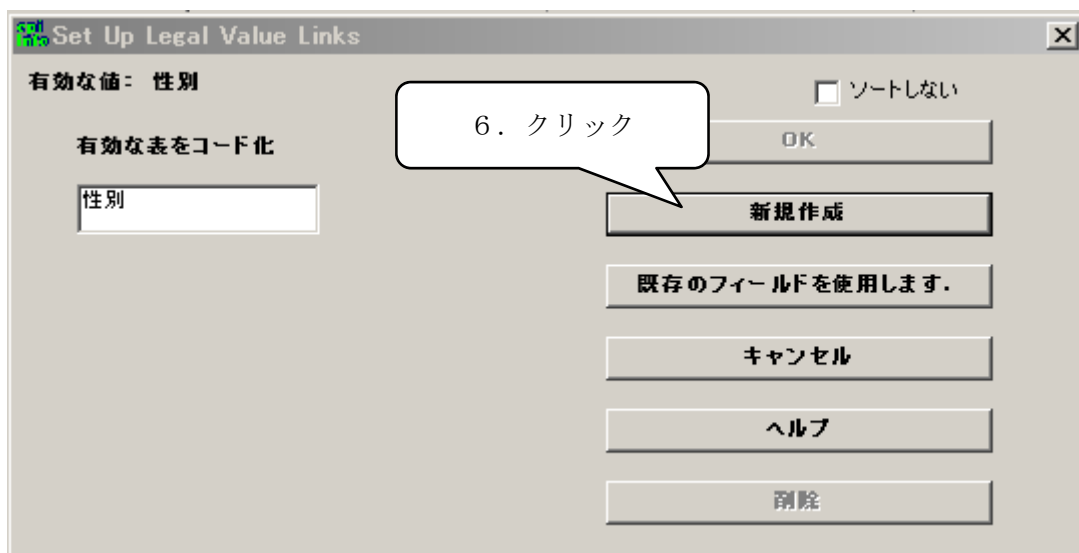
有効な値をもつテキスト

有効な値というのは選択が限られた数であるということであり、テキストで入力することもできますが、タイピングが必要なければもっと簡単に入力することができます。有効な値の選択は、同じ町の名前を異なったスペルで入力するといったようなエラーをなくすのにも役立ちます。このフィールドは“ドロップダウンボックス”を作成することになり、データを入力する人はそれらの選択枝のリストから選ぶことができるのです。今回のケースでは、性別(男性 or 女性)について有効な値を作成することになります。

1. ページを右クリックして、「フィールドの定義」ダイアログボックスを開いてください。
2. 「質問またはプロンプト」のデータ入力フィールドに入力をして下さい。
 - ▶ “性別”と入力してください。
3. 「フィールドまたは変数」のタイプを選択して下さい。
 - ▶ 「フィールドまたは変数」から、ドロップダウンボックスになっている「型」をクリックして、
 - ▶ 「テキスト」を選択して下さい。
4. 有効な値を作成してください。ここでは「女性」「男性」とします。
5. 「表のコード化」のところの「有効な値」のボタンをクリックして下さい。

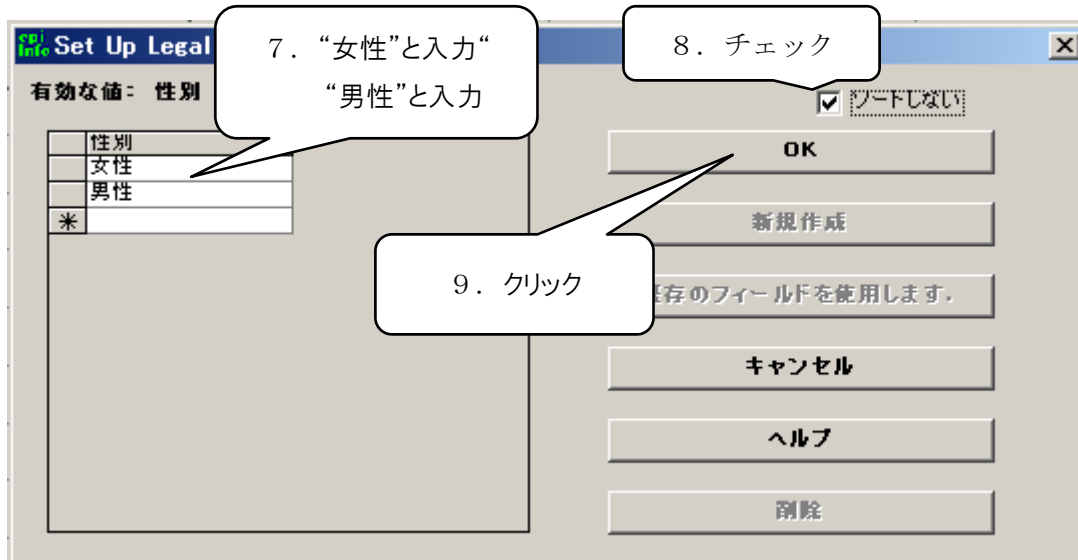


6. ダイアログボックスの中で、「新規作成」ボタンをクリックして下さい。



7. 全ての可能な選択枝を入力し、それぞれのあと Enter を押してください。

- ▶ “女性”と入力して Enter を押してください。“男性”と入力して Enter を押してください。



8. リストをソートするか、ソートしないか選択して下さい。

- ▶ リストは入力したままにして、「ソートしない」のチェックボックスをクリックして下さい。



注意: 作成したリストは「ソートしない」のチェックボックスをクリックしなければ、アルファベット順に自動的に配列されます。もし入力した順のままにしたい場合は、必ずこのボックスにチェックをつけるようにしてください。そうすれば再ソートは起きません。

9. OK をクリックして下さい。

10. 「フィールド名」を選択して下さい。

- ▶ “性別”と入力して下さい。

11. フィールドを「要求された」とするか決めて下さい。

- ▶ 性別が男性か女性ということを知りたいということにしましょう。「要求された」にチェックを付けて下さい。

12. OK をクリックして下さい。

ページ上にドロップダウンボックスがみえると思います。



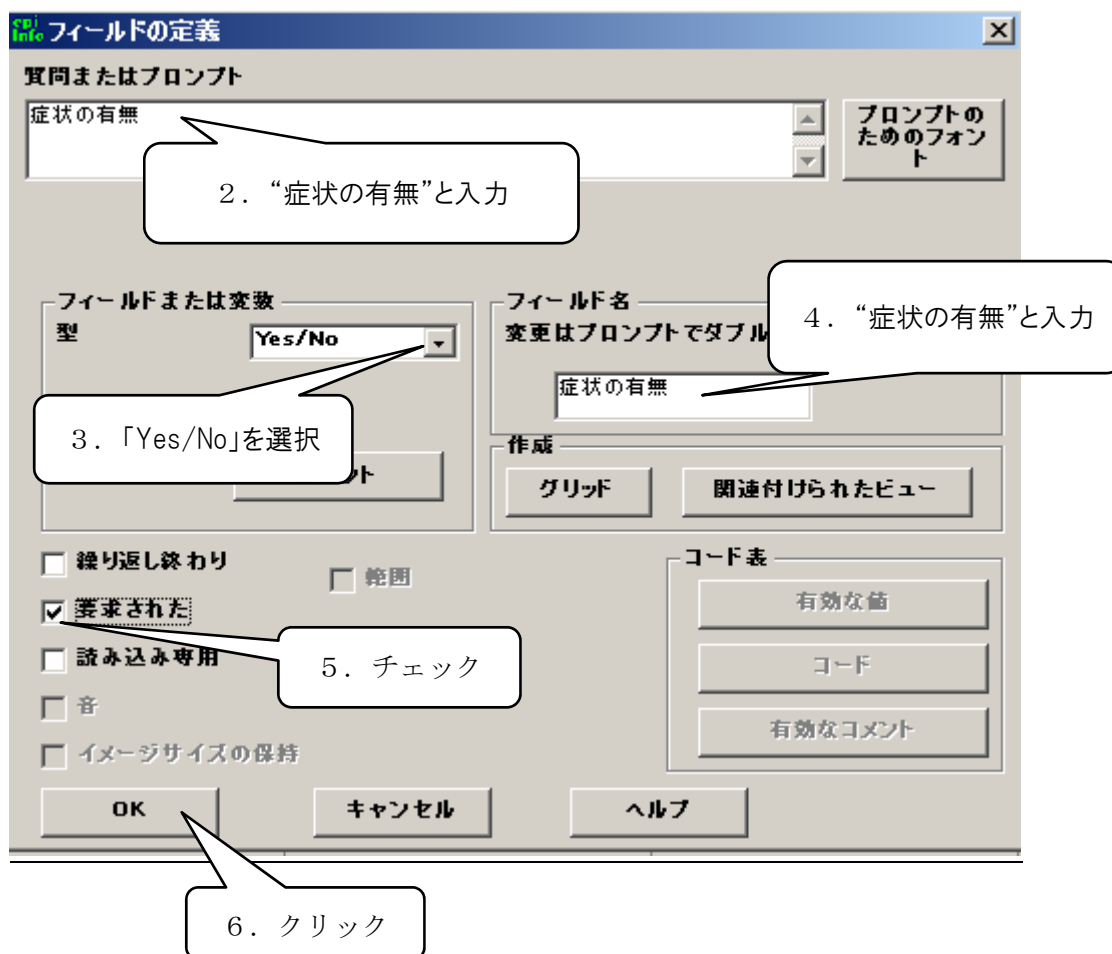
Yes/No とチェックボックスのフィールド

これら2つのタイプのフィールドは機能的には同じもので、同じステップを使って作成されます。

Yes/No のタイプは、もちろん yes/no の質問に使われます。チェックボックスがもっともよく使われるのは共通の1つの質問に関連した一連の項目についてであり、1つ以上の回答が当てはまるものです。

例えば、調査している疾病のタイプが汚染食品を通じて一般的に拡がっている場合、ありふれた食品のリストから食べた項目について、質問票に答えてもらうようにするかもしれません。質問票が完成した場合、ボックスにチェックを入れることは、yes: 食品を食べた、ということの意味します。一方で、ボックスにチェックを入れないままにすることは、no: 食品を食べてない、ということの意味します。以下のステップを使用して、Yes/No とチェックボックスのフィールドを追加して下さい。

1. ページを右クリックして、「フィールドの定義」ダイアログボックスを開いてください。
2. 「質問またはプロンプト」のデータ入力フィールドに入力して下さい。
 - ▶ “症状の有無”と入力して下さい。
3. 「フィールドまたは変数」のタイプを選択して下さい。
 - ▶ 「フィールドまたは変数」から、ドロップダウンボックスになっている「型」をクリックして、「Yes/No」を選択して下さい。
4. 「フィールド名」を選択して下さい。
 - ▶ “症状の有無”と入力して下さい。
5. フィールドを「要求された」とするか決めて下さい。
 - ▶ “症状の有無”は絶対的に必要とされるべきですので、「要求された」にチェックをして下さい。
6. OK をクリックして下さい。

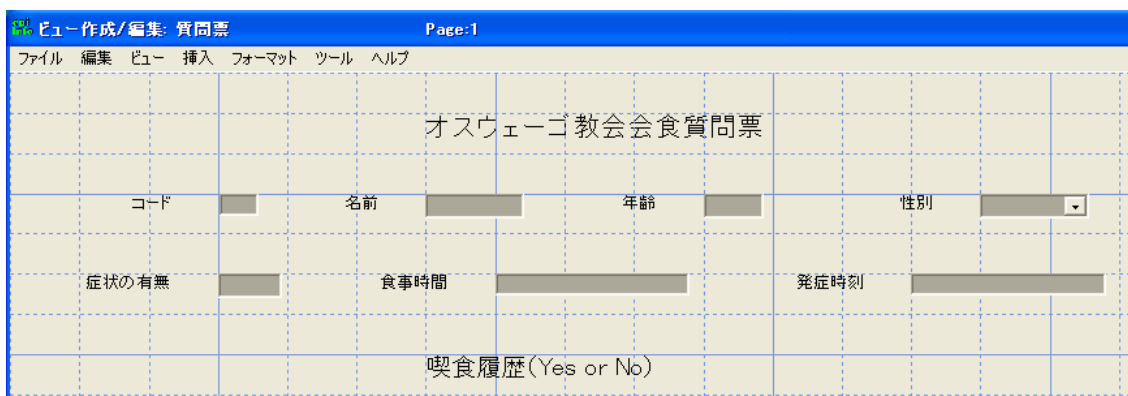


やってみよう!

いま、私たちは次のセクションのタイトルを作成したいと考えています。ラベル／タイトルの指示に従って、以下の情報を使用してください。

プロンプト/質問	型	プロンプトのための フォント	フィールド名
喫食履歴(Yes or No)	ラベル/タイトル	標準、14	喫食履歴

結果は以下と同じようなものが見えるはずです。



次に 14 個の食品についてのフィールドを作成してみましょう。

プロンプト/質問	型	フォント	フィールド名
焼きハム	Yes/No	—	焼きハム
ほうれん草	Yes/No	—	ほうれん草
マッシュポテト	Yes/No	—	マッシュポテト
キャベツサラダ	Yes/No	—	キャベツサラダ
ゼリー	Yes/No	—	ゼリー
ロールパン	Yes/No	—	ロールパン
トーストパン	Yes/No	—	トーストパン
フルーツサラダ	Yes/No	—	フルーツサラダ
ミルク	Yes/No	—	ミルク
コーヒー	Yes/No	—	コーヒー
ウォーター	Yes/No	—	ウォーター
ケーキ	Yes/No	—	ケーキ
バニラアイス	Yes/No	—	バニラアイス
チョコレートアイス	Yes/No	—	チョコレートアイス

結果は以下と同じようなものが見えるはずです。

ビュー作成/編集: 質問票 Page:1

ファイル 編集 ビュー 挿入 フォーマット ツール ヘルプ

オスウェーゴ教会会食質問票

コード 名前 年齢 性別

症状の有無 食事時間 発症時刻

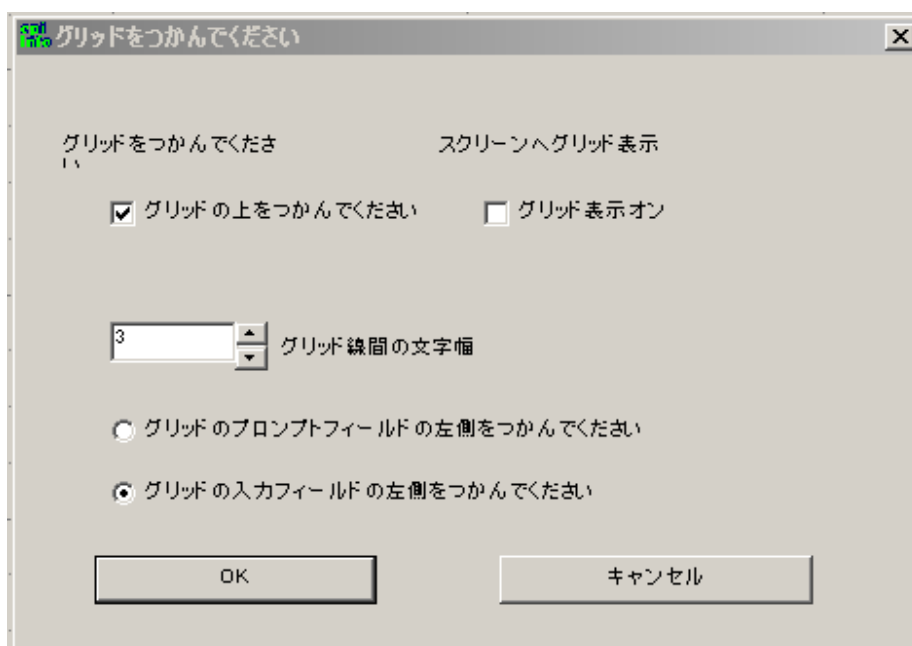
喫食履歴(Yes or No)

焼きハム	<input type="text"/>	ミルク	<input type="text"/>
ほうれん草	<input type="text"/>	コーヒー	<input type="text"/>
マッシュポテト	<input type="text"/>	ウォーター	<input type="text"/>
キャベツサラダ	<input type="text"/>	ケーキ	<input type="text"/>
ゼリー	<input type="text"/>	バニラアイス	<input type="text"/>
ロールパン	<input type="text"/>	チョコレートアイス	<input type="text"/>
トーストパン	<input type="text"/>		
フルーツサラダ	<input type="text"/>		

6. アラインメント(グリッド) オプションの設定

画面上にグリッドがあることにお気づきだと思います。このグリッドはフィールドを整列して配置するのを助けるために設定されています。これからはグリッドのオプションについてみていきますが、このオプションについては各自に合うように設定することができます。

1. ビュー作成/編集 画面のトップメニューにある「フォーマット」をクリックして下さい。
2. 「環境設定」を選択して下さい。



3. ダイアログボックスで希望のオプションを選択して下さい。

ボタン	説明
グリッドをつかんで下さい	このオプションによって、フィールドの位置をグリッド上に配置できるようになります。これはフィールドの整列に有用です。
グリッド表示オン	このオプションによって、問票作成時にグリッドを表示したり、消したりできるようになります。このオプションは「グリッドをつかんで下さい」という機能には影響を与えません。もし「グリッドをつかんで下さい」という機能がオンになっている場合、グリッドが見える見えないにかかわらずフィールドはグリッドに合うようになります。
グリッド線間の文字幅	このオプションによって、グリッド間の文字幅を増やしたり減らしたりできるようになります。
左側をつかんで下さい	「グリッドのプロンプトフィールドの左側をつかんで下さい」もしくは「グリッドの入力フィールドの左側をつかんで下さい」のどちらかを選択することができます。

ここでは、「グリッドの入力フィールドの左側をつかんで下さい」を選択することにしませう。また、グリッドがない場合にどのように見えるかを理解するために、「グリッド表示」の機能はチェックボックスのチェックを外して、オフにしておきましょう。

4. OK をクリックして下さい。

7. フィールドの改定変更

いったん設定したフィールドを変更したいときはよくあります。例えば、フィールド名として名前がテキスト形式で設定してあります。設定は以下のようになっています。

プロンプト/質問	型	フォント	フィールド名
名前	テキスト	標準、8	名前

このとき、報告される名前が限られたものであり、繰り返し入力するのが面倒なときや入力ミスを起こしそうなとき、以下のように設定を変更することができます。

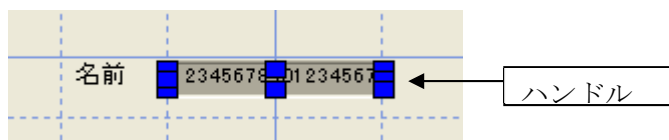
1. 変更したいフィールドのプロンプト部分を右クリックして下さい。「フィールドの定義」ダイアログボックスが開きます。
 - ▶ 名前という言葉をクリックして下さい。
2. 希望する変更をして下さい。
 - ▶ 「有効な値」を作成して、岡山、倉敷、瀬戸内、津山、新見と入力して下さい。「ソートしない」にもチェックを入れてください。
3. OK をクリックして下さい。

有効な値を作成したあと、地域のドロップダウンリストをみてください。名前が入力順に並んでいるのが分かると思います。
4. 元に戻して下さい。
 - ▶ 再度、「有効な値」画面で「削除」を右クリックして下さい。

8. フィールドのデータ入力ボックスのサイズ変更

テキストフィールドを作成したときに、データ入力ボックスはデフォルトのサイズで表れます。入力されたデータが全てわかるように、データ入力ボックスを大きくしたいと思うこともあるでしょう。ここでは、名前フィールドのテキストボックスを長くしてみることにしましょう。

1. 大きくしたいデータ入力ボックスの内側をクリックします。
 - ▶ 名前の隣りにあるデータ入力ボックスの内側をクリックして下さい。(有効な値のフィールドでは、まず Alt キーを押したままにして、それからボックスの内側をクリックして下さい。)



注意: これらの数字は一時的なもので、何文字まで入力ボックスに表示できるかを示す補助的なものとなっています。いったんフィールドのサイズ変更を終えると、それらは消えてなくなります。

2. ハンドルをクリックしたままにしてください。
 - ▶ ボックスの右側のハンドルをクリックして下さい。
3. マウスをドラッグしてボックスの大きさを教えてください。
 - ▶ マウスのボタンを押したままにして、年齢のフィールドの方向へマウスをドラッグして下さい。

9. ビュー作成の終了

ビューの作成の終了の仕方について知っておく必要があります。

1. 「ファイル」「終了」をクリックして下さい。
2. もしダイアログボックスが表示されたら、「データテーブルを作成する」を選んでもかまいませんし、「データテーブルを作成しない」を選んでもかまいません。
 - ▶ 「作成しない」を選択して下さい。

ビューはフォームを視覚化したものであって、データテーブルはそれらから作成されます。ビュー作成を終了する際に、まだデータテーブルを作成していなかったり、フィールドが付け加えられた場合は、データテーブルを作成するように促されます。データテーブルを作成することはフィールド名を完結させることになるため、通常はビューが完成するまではデータテーブルを作成しようとは思わないでしょう。

データテーブルの消去

現在のところ、データテーブルを消去しようとは思ってはいませんが、もし間違っデータテーブルを作成してしまい、消去の必要がでてきた場合は、「ツール」「データテーブルを削除する」を選択して下さい。もし残しておきたいデータがすでに入力されている場合は、このオプションを使用しないようにして下さい。

10. 以前に作成したファイルを開く

以下に作成したファイルの開き方を示します。

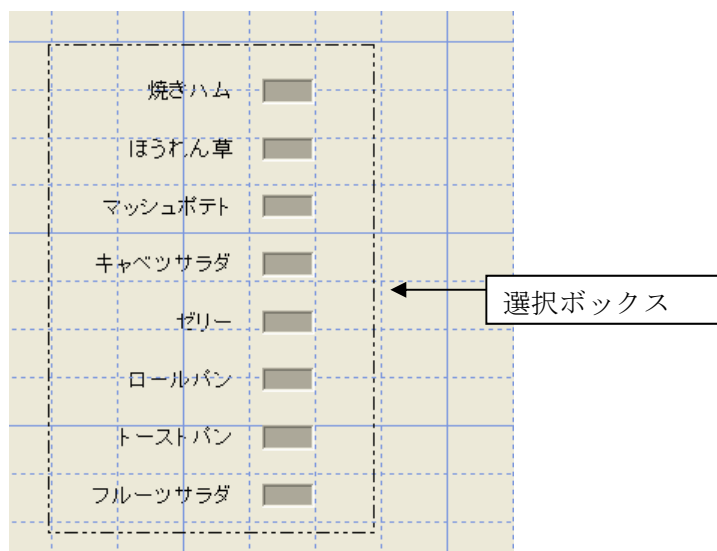
1. ビュー作成画面を開いてください。
2. 「ファイル」「開く」をクリックして下さい。

3. プロジェクトを選択し、「開く」をクリックして下さい。
 - ▶ 開きたいファイルは、デスクトップの「トレーニング」フォルダ内の「オスウェーゴ.MDB」です。
4. ビューを選択し、OK をクリックして下さい。
 - ▶ 「質問票」というビューを選択して下さい。

11. グループの作成

ページを構造化する一つの方法としては関連したフィールドをグループ化することです。グループ化は視覚的なものですが、それは同時にページ上で関連したフィールドをまとめて動かすことができるようになりますし、最も大事なことは(解析のときに)グループとしてフィールドを解析できるということです。

1. グループ化したいフィールドのセットを選んで、一つ目のフィールドの左上方をクリックして下さい。フィールドのセット全体をカバーするまで、カーソルは押したままドラッグして下さい。
 - ▶ “焼きハム”の左上方をクリックして、“フルーツサラダ”がカバーされるまでカーソルをドラッグしてください。以下のように8コのフィールドを囲んだ選択ボックスが見えると思います。
2. ビュー作成/編集 画面上部のメニューにある「挿入」をクリックして下さい。
3. 「グループ」を選択して下さい。



4. 「グループ記述」の下に、グループを表す名前を入力してください。
 - ▶ “食品”と入力してください。
5. グループの色を選択して下さい。
 - ▶ 背景と同色も選択できますが、背景から目立った色を選択したほうがみやすくなります。テキストがみえるような明るい色を選んでください。
6. OK をクリックして下さい。
 - ▶ 結果は以下と同じようなものが見えるはずです。

食品	
焼きハム	<input type="checkbox"/>
ほうれん草	<input type="checkbox"/>
マッシュポテト	<input type="checkbox"/>
キャベツサラダ	<input type="checkbox"/>
ゼリー	<input type="checkbox"/>
ロールパン	<input type="checkbox"/>
トーストパン	<input type="checkbox"/>
フルーツサラダ	<input type="checkbox"/>

グループのタイトルを左クリックしてドラッグすることにより、画面上のいろいろな場所へグループごと移動させることができます。

グループの解除

もしグループを解除する必要がある場合は、グループのタイトルを右クリックして「非グループ変数」のオプションを選択して、OK をクリックして下さい。このダイアログボックスはグループ名を変更するときや、グループの色を変えるとき、グループと変数全てを消去するときに使われます。

やってみよう！

“ミルク”、“コーヒー”、“ウォーター”の3つの変数を“飲み物”というグループにしてみましょう。また“ケーキ”、“バニラアイス”、“チョコレートアイス”の3つの変数を“デザート”というグループにしてみましょう。結果は以下と同じようなものがみえるはずです。 完成しました。

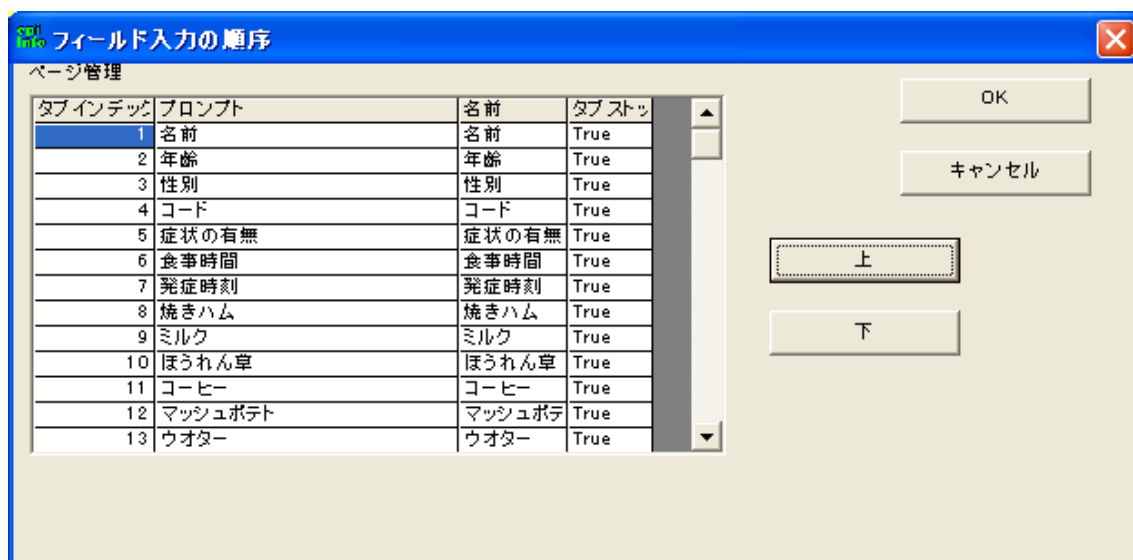
オスウェーゴ教会会食質問票																													
コード	名前	年齢	性別																										
症状の有無	食事時間	発症時刻																											
喫食履歴(Yes or No)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">食品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>焼きハム</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ほうれん草</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>マッシュポテト</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>キャベツサラダ</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ゼリー</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ロールパン</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>トーストパン</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>フルーツサラダ</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		食品		焼きハム	<input type="checkbox"/>	ほうれん草	<input type="checkbox"/>	マッシュポテト	<input type="checkbox"/>	キャベツサラダ	<input type="checkbox"/>	ゼリー	<input type="checkbox"/>	ロールパン	<input type="checkbox"/>	トーストパン	<input type="checkbox"/>	フルーツサラダ	<input type="checkbox"/>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">飲み物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ミルク</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>コーヒー</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ウォーター</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		飲み物		ミルク	<input type="checkbox"/>	コーヒー	<input type="checkbox"/>	ウォーター	<input type="checkbox"/>
食品																													
焼きハム	<input type="checkbox"/>																												
ほうれん草	<input type="checkbox"/>																												
マッシュポテト	<input type="checkbox"/>																												
キャベツサラダ	<input type="checkbox"/>																												
ゼリー	<input type="checkbox"/>																												
ロールパン	<input type="checkbox"/>																												
トーストパン	<input type="checkbox"/>																												
フルーツサラダ	<input type="checkbox"/>																												
飲み物																													
ミルク	<input type="checkbox"/>																												
コーヒー	<input type="checkbox"/>																												
ウォーター	<input type="checkbox"/>																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">デザート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーキ</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>バニラアイス</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>チョコレートアイス</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>		デザート		ケーキ	<input type="checkbox"/>	バニラアイス	<input type="checkbox"/>	チョコレートアイス	<input type="checkbox"/>																		
デザート																													
ケーキ	<input type="checkbox"/>																												
バニラアイス	<input type="checkbox"/>																												
チョコレートアイス	<input type="checkbox"/>																												

11. フィールド入力の順序変更

最後に各フィールドにデータを入力する順番を整理しましょう。コードに1を入力し、Enter キーを押すと次に名前に移って欲しいですね。また食品グループの入力後、飲み物グループ、デザートグループにプロンプトがうつって欲しいですね。しかし現状は、この質問票を作成した手順により、望むようなフィールド入力順番にはなっていません。メニューバーの「編集/フィールド入力の順序」で確認し、変更しましょう。

1. メニューバーの「編集/フィールド入力の順序」へ進んでください。

次の「フィールド入力の順序」画面が表示されます。



これによると、「コード」入力後は、「症状の有無」に移ること、食品の「焼きハム」入力後は右隣の飲み物の「ミルク」に移ってしまいますことになっています。入力したいデータは

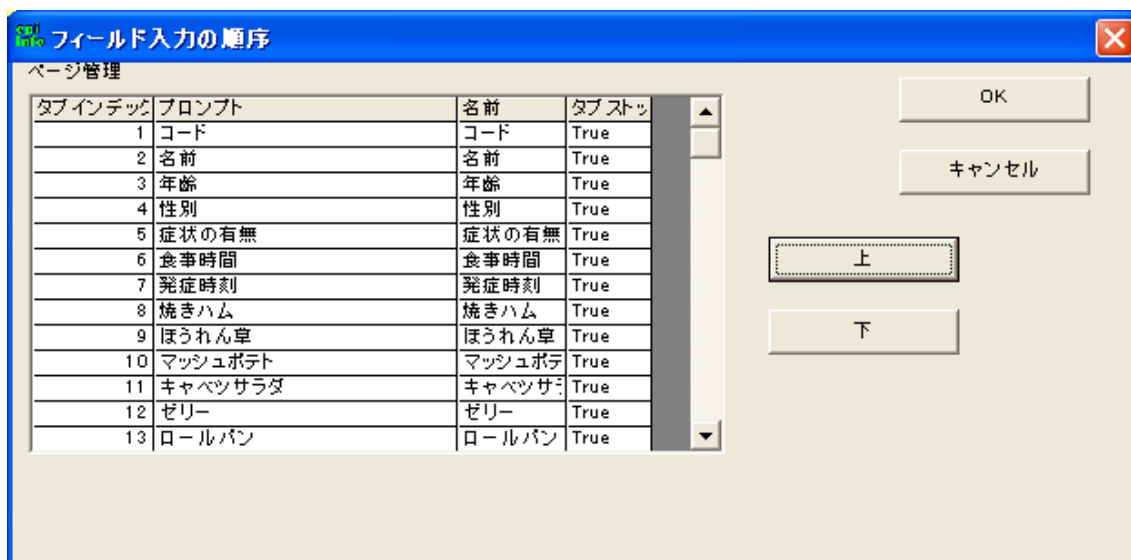
整理番号	名前	年齢	性別	症状	食事時刻	発病時刻	焼きハム	ほうれん草	マッシュポテト	キャベツサラダ	ゼリー	ロールパン	トーストパン	フルーツサラダ	ミルク	コーヒー	ウォーター	ケーキ	パニライス	チョコレイトアイス
1	岡山	11	男性	No			No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	Yes
2	倉敷	52	女性	Yes	1940/4/18 20:00	1940/4/19 0:30	Yes	Yes	Yes	No	No	Yes	No	No	No	Yes	No	No	Yes	No
3	瀬戸内	65	男性	Yes	1940/4/18 18:30	1940/4/19 0:30	Yes	Yes	Yes	Yes	No	No	No	No	No	Yes	No	No	Yes	Yes
4	津山	59	女性	Yes	1940/4/18 18:30	1940/4/19 0:30	Yes	Yes	No	No	No	No	No	No	No	Yes	No	Yes	Yes	Yes
5	新見	13	女性	No			No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	No	Yes

となっていますから、左から右にフィールド入力が進むように順番を変えた方がデータ入力時にべんりで、間違いがありません。

完成品は C:\Epi Info フォルダ内の Example フォルダ内のオスウェーゴ.MDB:質問票ですので、参考してください。

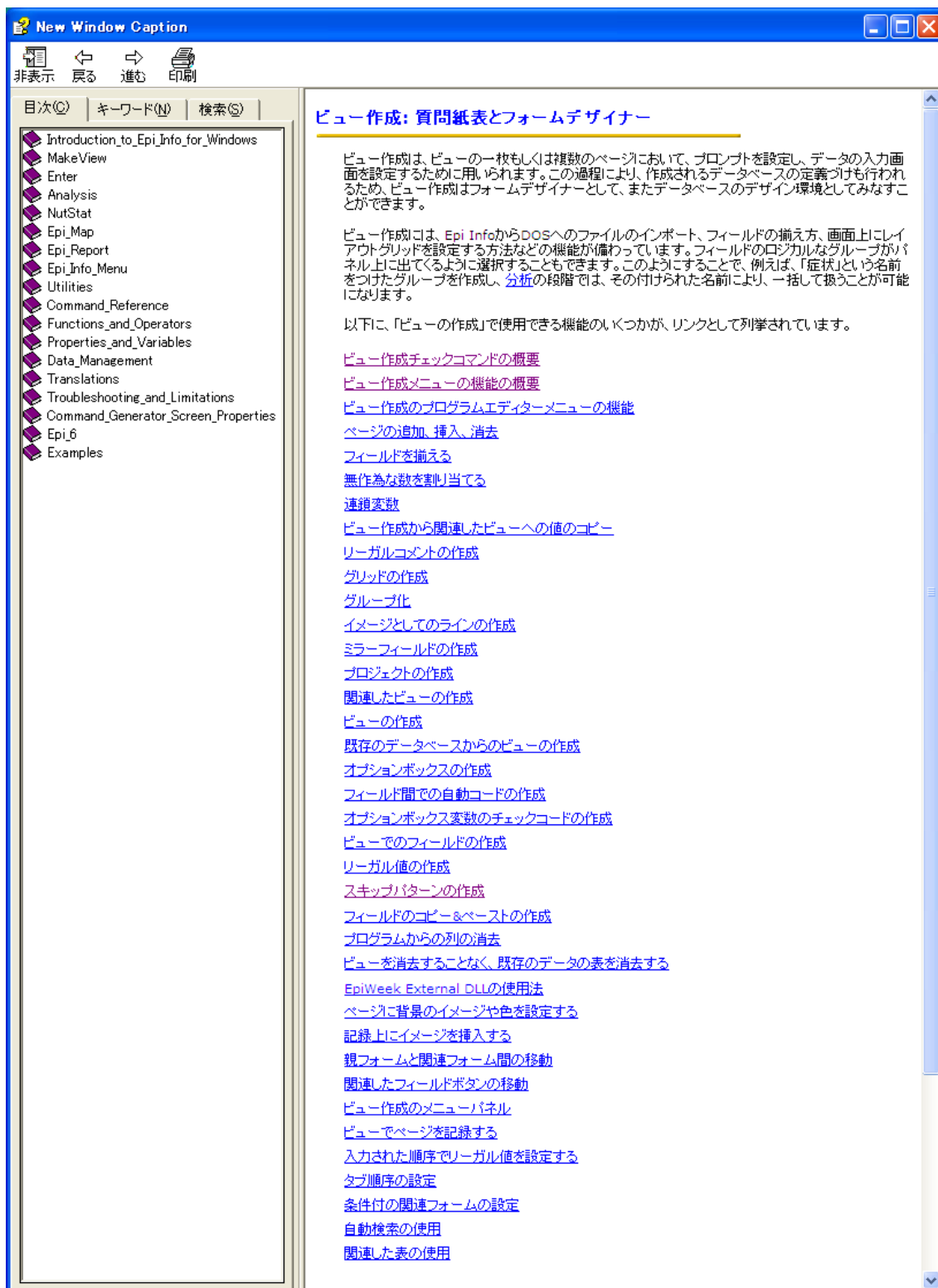
2. フィールド入力の順序を変更してください。

質問票内でカーソルが移動する順番を決めることができます。フィールド入力順序リストで選択したフィールドを「上」や「下」ボタンで上下させることができます。そして、フィールドの順序を変更することができます。「コード」をクリックしてから、「上」ボタンを3回クリックしてください。トップに移りました。フィールド名の順番も直してください。以下のようにフィールド入力順序が変更になります。最後に **OK** を押してください。



12. ヘルプの利用

メニューバーの「ヘルプ／内容」に日本語による質問票作成上のヘルプ項目があります。



質問票作成時に、困ったときに参考にしてください。